【ご意見と回答】

件名：情報系センタハード構築及び保守業務

No	該当頁		該当する箇所の章と項番		調達仕様書の記載内容	質問事項	回　答	回答日
	該当物	ページ	項番					
1	調達仕様書本文	2	2	3	(3)ハードウェア等の納品に係る契約条件 また、保守期間 を延長する場合は1か月単位で受けられようにすること。	最長何年か明示頂けないでしょうか。	現段階では不明ですので項目削除いたします。	2月12日
2	調達仕様書本文	2	2	3	(6)作業実施における制約条件・前提条件 費用の妥当性・透明性を検証するため、受託事業者は機構の求めにより別途見積を提示すること。	見積を提示することにより、場合によっては受託事業者での対応を求めることはございますでしょうか。	ご認識の通りです。	2月12日
3	調達仕様書本文	3	3	1	基本要件 なお、セキュリティに関わるため事前に開示することができない情報については、受託後に提示することとする。	実装すべきセキュリティ要件は仕様書に記載されているもので網羅されているという理解でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。	2月12日
4	調達仕様書本文	3	3	1	情報系端末に設定変更が発生する場合は、受託事業者にて全端末の設定変更を行うこと。	マスタ更新は含めず、稼働端末の設定変更のみという認識で宜しいでしょうか。	恒久的な端末設定はマスタ作成を依頼することを考えておりますが、端末ハードウェア導入事業者と相談の上、決定いたします。	2月3日
5	調達仕様書本文	4	3	2	表3-1 情報系ネットワークの主要機器一覧 項番6～8 ※これら以外にも、事業者が提案する構成上で必要となる機器や台数に変更等があれば適宜導入すること。	サーバの台数が3台となっておりますが、要件を満たす限り2台等台数を変更しての提案は可能でしょうか。	可能です。	2月12日
6	調達仕様書本文	4,8	3	2	表3-1情報系ネットワークの主要機器一覧　項番14及び 表3-3ハードウェア機器の設置場所一覧　項番7	フロアスイッチの台数が左記の表で異なっております（表3-1が7台、表3-3が6台）。 正しい台数をご教示ください。	6台となりますので表3-1を修正いたします。	2月12日
7	調達仕様書本文	4	3	2	表3-1 情報系ネットワークの主要機器一覧 項番15　情報系端末	情報系端末の台数が【別紙06】導入ソフトウェア一覧の合計と異なっております。(表3-1が341台、別紙の合計が364台)	予備端末を含めると361台となります。 ※2019年12現在です。	2月12日
8	調達仕様書本文	6	3	2	表3-2 導入機器の機能要件 項番22 既存機器としてネットワーク通信監視機器が存在するため、必要な要件を整理し設定を行うこと	ネットワーク通信監視機器導入に際して、受託業者が設定を実施するという認識でよろしいでしょうか。	ネットワーク通信監視機器という名称を別紙1の項番21の監査機器に統一いたします。 監査機器は受託事業者にて設定を実施していただきます。	2月12日

【ご意見と回答】

件名：情報系センタハード構築及び保守業務

No	該当頁		該当する箇所の章と項番		調達仕様書の記載内容	質問事項	回　答	回答日
	該当物	ページ	項番					
9	調達仕様書本文	6	3	表3-2 22	既存機器としてネットワーク通信監視機器が存在するため、必要な要件を整理し設定を行うこと。	「必要な要件を整理し設定を行う」とありますが、これは本調達範囲となっているネットワーク機器（情報系基幹スイッチ、情報系フロアスイッチ、情報系フロア集約スイッチ、情報系ファイアウォール、情報系ファイアウォール用ログ管理装置）のネットワーク通信監視を実施する要件があるとの認識でよろしいでしょうか？ その場合、既存のネットワーク通信監視機器の型名を教えていただけますでしょうか？ また、ネットワーク通信監視機器側の設定は、現行事業者が実施する認識でよろしいでしょうか？	ネットワーク通信監視機器という名称を別紙1の項番21の監査機器に統一いたします。 監査機器は受託事業者にて設定を実施していただきます。 受託後に要件等を教示いたします。	2月12日
10	調達仕様書本文	6	3	表3-2 24	情報系基幹スイッチ 情報系フロアスイッチ	本要件には、「情報系フロア集約スイッチ」も含まれる認識でよろしいでしょうか？	ご認識の通りです。 情報系フロア集約スイッチを追加いたします。	2月12日
11	調達仕様書本文	6	3	26	情報系ファイアウォール	システムに対する不正アクセス対策として、情報系ファイアウォールに以下実装すること。 ・パケットフィルタリング機能 ・IPS 機能 ・アンチウィルス機能 ・アンチスパム機能 ・Web フィルタリング機能 ・アプリケーションコントロール機能 ・クライアントレピュテーション機能 とありますが、具体的に有効とされる機能をご教示いただくか、使用しない機能の要件を削除いただく事は可能でしょうか。 また、別紙4の情報系ファイアウォールの機能要件とも内容が異なっているため、要件を合わせていただけますでしょうか。	現行機能として使用している機能をこちらに挙げております。	2月12日
12	調達仕様書本文	8	3	表3-3 7	情報系フロアスイッチ 合計台数 6	「別紙4 ハードウェア要件」では情報系フロアスイッチの台数は7台であり1台を予備とするとの記載があります。合計台数を7(1)に修正願います。	別紙4を修正いたします。	2月12日
13	調達仕様書本文	8	3	(2)-④-イ	機構サーバ室に設置する機器の電源は、受託事業者が用意するUPSから供給すること。	「別紙7　信頼性・拡張性一覧」において、項番6情報系フロア集約用スイッチは、UPS接続の対象外となっておりますが、UPS接続が必須要件となりますでしょうか？	必須要件といたします。 別紙7を修正いたします。	2月12日
14	調達仕様書本文	9	3	3	(2)機構サーバ室の設置条件　⑥その他 図 3－1 サーバラック概要図	構築時は図に示す「空きスペース」は存在しておらず、現行機器を撤去することによって「空きスペース」に移設できる認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。	2月12日
15	調達仕様書本文	9	3	3	(2)機構サーバ室の設置条件　⑥その他　イ ラック搭載に必要な資材や備品は本調達に含めること。	既設ラックのオプション品となるナットやネジについても、受託業者で負担するという認識で良ろしいでしょうか。	ご認識の通りです。	2月12日

【ご意見と回答】

件名：情報系センタハード構築及び保守業務

No	該当頁		該当する箇所の章と項番		調達仕様書の記載内容	質問事項	回　答	回答日
	該当物	ページ	項番					
16	調達仕様書本文	9	3	3	⑥その他　エ 各業務エリア設置の情報系フロアスイッチ及び光成端箱はHUBボックスの中へ格納すること。光成端箱及びHUBボックスは既存のものを流用すること。	既設の光成端箱はそのままの位置でそのまま流用する認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。	2月12日
17	調達仕様書本文	10	5	1	表5－1　項番1 機構営業日のシステム稼働時間 7:00-22:00	保守時間は8:00-19:00ですが、保守時間外に発生した停止についてはSLAの評価外という理解でよろしいでしょうか。	SLAについては業者決定後、受託事業者と相談の上、決定する想定でおります。	2月12日
18	調達仕様書本文	13	6	1	納品するハードウェア、ソフトウェアに設定する権限については、現行の情報系ネットワークの設計書類に従って設定すること。	現行のセキュリティ要件を踏襲するという意味であり、設計については、受託者が現行のセキュリティ設計を参考に改めて実施するという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。	2月12日
19	調達仕様書本文	18	7	2	(2)テスト環境　①受託作業者が用意する作業場所 機構サーバ室に導入機器を置くスペースがなく、手狭なため、受託事業者が用意する作業場所が必要となる。	機構サーバ室内の機器設置スペースは、現行機器撤去するまで使用できない認識でよろしいでしょうか。認識が正しい場合、機構サーバ室には総合テストで使用できる空きがない(併設できない)状態であり、外部の作業場所とサーバ室の回線を繋いで総合テストを行う認識でよろしいでしょうか。 また、データ移行もその前提で行えばよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。	2月12日
20	調達仕様書本文	19	8	1	移行において、関連事業者の作業が発生する場合は、情報を整理して機構及び関連事業者と調整を行うこと。	移行において、関連事業者の作業が発生する場合は、関連事業者はご協力頂ける認識で問題ないでしょうか。	ご認識の通りです。	2月3日
21	調達仕様書本文	20	8	1	本番稼働後1か月は常駐して保守対応ができるような体制を整えておくこと。	問い合わせ頂き、1時間以内に駆け付け可能な場合は、常駐して保守対応ができる体制でなくても宜しいでしょうか。	本番稼動後1か月は何が起こるかわからないので常駐していただきたいと考えております。	2月3日
22	調達仕様書本文	20	8	表8-2 1	情報系ネットワークで導入する機器は既設ラック内の現行機器を撤去した上で、導入するハードウェアをラッキングする必要があるため、移行においてスケジュールを確保すること。	調達仕様書本文p.8「第3 情報システム要件」-「(2) 機構サーバ室の設置条件」-「⑥その他」にて、サーバ機器類は下記の既設ラックの空きスペースに設置すること、とあります。移行完了後に現行機器を撤去する認識で宜しいでしょうか。	現行事業者にて現行機器をアンラッキングしてから受託事業者が導入するサーバ類をラッキングする想定です。	2月12日
23	調達仕様書本文	21	9	1	以下の機能を実現するために必要な機器類を納品し設定すること。	「以下の機能」とは、「2　運用に係る要件」配下の(1)～(5)を指しているのでしょうか。	第9の運用要件、全体を示しています。文言を修正いたします。	2月12日
24	調達仕様書本文	23	9	2	(4)バックアップ・リストア運用 受託事業者はシステム変更後の状態でシステムバックアップ、データバックアップを取得すること。	「表9-4　バックアップ・リストア要件」は全てシステムバックアップのことを指しているように見受けられます。 データバックアップにつきまして、必要であれば要件の記載をお願いいたします。	ログファイルについて追記いたします。	2月12日

【ご意見と回答】

件名：情報系センタハード構築及び保守業務

No	該当頁		該当する箇所の章と項番		調達仕様書の記載内容	質問事項	回　答	回答日
	該当物	ページ	項番					
25	調達仕様書本文	24	9	2	(4)バックアップ・リストア運用 表9-4　バックアップ・リストア要件　項番3 Windowsドメイン認証サーバ機器： RDX媒体へ取得し、保管とする。	左記は「Windowsドメイン認証サーバ」ではなく、受託者が導入するWindowsサーバ全てという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。修正いたします。	2月12日
26	調達仕様書本文	24	9	2	2．運用に係る要件 (5) ログ運用 ④ログの内容を解析し、月次でレポートを作成し機構に提出すること。	「1．基本方針」で「運用業務は、機構及び運用事業者にて実施する。」との記載があります。 ④の記述について主語を追加して頂けますでしょうか。 例） 運用事業者はログの内容を解析し～～	④の主語は受託事業者です。 追記いたします。	2月3日
27	調達仕様書本文	25	9	3	表9-6　その他要件　項番2 windowsドメイン認証サーバの定期的な再起動運用を検討すること。	左記は「Windowsドメイン認証サーバ」ではなく、受託者が導入するWindowsサーバ全てという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。修正いたします。	2月12日
28	調達仕様書本文	26	9	3	表9-7　運用事業者が行う運用業務 項番8 機構職員が行うチューニング実施計画の策定に対し助言を行う。	貴機構職員がチューニング計画を実施するように見受けられますが、受託事業者から発案させたほうがよろしいかと考えます。	運用事業者が行う運用業務について全体的に記載内容を見直しいたします。	2月12日
29	調達仕様書本文	27	10	1	1　前提 （1）保守対象 受託事業者の保守対象は、納品したハードウェア及びソフトウェア一式である。	LANケーブル、光ファイバーケーブルについては保守対象外という認識で宜しいでしょうか。	ご認識の通りですがサーバ間のLANケーブルは調達範囲内なので対象となります。	2月3日
30	調達仕様書本文	28	10	1	1　前提 （ 3）SLA の締結 納品 したハードウェア及びソフトウェアの保守については、受託事業者と機構との間で SLA を締結する。	サービスレベル評価項目については、受注後の運用設計にて決定する認識で宜しいでしょうか。	ご認識の通りです。	2月3日
31	調達仕様書本文	28	10	2	2　保守体制 （1）障害窓口の設置 障害発生時に迅速な対応を可能とするため、機構及び運用事業者からの直接の連絡を一元的に受け 付ける ことができる障害対応窓口を設置すること。 （4）障害対応（セキュリティインシデントを除く） 機構業務時間外に障害を検知した時は、速やかに機構へ連絡を行い、機構の指示を仰ぎ必要な対応を行うこと。	障害窓口・障害対応の時間について教えて頂けますでしょうか。 【例】 24時間365日の監視体制、障害対応窓口は機構営業日の7:00～22:00 など	システム稼動時間の7:00～22:00で障害窓口を設置し、対応していただくことを想定しております。	2月3日

【ご意見と回答】

件名：情報系センタハード構築及び保守業務

No	該当頁		該当する箇所の章と項番		調達仕様書の記載内容	質問事項	回　答	回答日
	該当物	ページ	項番					
32	調達仕様書本文	28	10	2	2　保守体制 （4）障害対応（セキュリティインシデントを除く）	稼働監視端末において、障害等でHDDの交換が必要となった場合、交換は受託事業者で行いますが、交換後のリカバリ（復元）作業は、運用事業者で実施するという認識して宜しいでしょうか。それとも交換時に受注事業者が実施することを想定されていますでしょうか。	受託事業者にてリカバリまで行ってください。	2月3日
33	調達仕様書本文	29	10	2	2　保守体制 （5）セキュリティインシデント対応 （駆けつけ対応） システム稼動時間内にサイバー攻撃に伴うセキュリティインシデントを検知した場合、受託事業者は速やかに機構へ報告を行い、指示を仰ぐこと。機構から要請を受けた場合は、2 時間以内に要員を派遣し、対応すること。	システム稼働時間内とは、貴機構営業日の7:00～22:00との認識でよろしいでしょうか。また、「2時間以内に要員を派遣し、対応すること」とは、貴機構の要請を受けてから、2時間以内に現地に到着し対応を開始するとの認識で宜しいでしょうか。	ご認識の通りです。	2月3日
34	調達仕様書本文	29	10	2	(5)セキュリティインシデント対応（駆けつけ対応） システム稼働時間内にサイバー攻撃に伴うセキュリティインシデントを検知した場合、受託事業者は速やかに機構へ報告を行い、指示を仰ぐこと。機構から要請を受けた場合は、2時間以内に要員を派遣し、対応すること。	7:00-22:00の間にてセキュリティインシデントが発生した場合は2時間以内に駆けつけるという認識でよろしいでしょうか。 また、発生の契機は運用事業者による監視もしくはSEPにて検知し、メールによって通知された場合でよろしいでしょうか。	セキュリティインシデントの場合という点はご認識の通りです。 監視もしくはSEPという点は通知された場合で構いません。	2月12日
35	調達仕様書本文	29	10	2	2　保守体制 （5）セキュリティインシデント対応 （駆けつけ対応） システム稼動時間内にサイバー攻撃に伴うセキュリティインシデントを検知した場合、受託事業者は速やかに機構へ報告を行い、指示を仰ぐこと。機構から要請を受けた場合は、2 時間以内に要員を派遣し、対応すること。機構からセキュリティインシデント発生の連絡を受けた場合も同様である 。	「機構から要請を受けた場合は、3時間以内に要員を派遣し、対応すること。なお、検知時間が17:30～22:00の場合は翌営業日の駆けつけ対応でも可とする。」に緩和いただけないでしょうか。	セキュリティインシデント対応ですので、要件緩和はいたしません。	2月12日
36	調達仕様書本文	29	10	4	4　保守作業 （1）基本的な保守作業 システム稼動報告を月次（毎月第３月曜日を予定）で行うこと。セキュリティの監視結果を報告すること。報告書の集計期間は前月の１日から末日までとし、翌月１０日までに事前に報告書をメールにて送付すること。	システム稼働報告は報告書のメール送付をもって報告として問題無いでしょうか。あるいは、定例的な会議体を想定されておりますでしょうか。 また、セキュリティの監視結果とは、ログ運用要件にあるログ解析レポートという認識で宜しいでしょうか。	システム稼動報告は会議体を想定しております。なお、報告内容はセキュリティ監視、トラブル対応、パッチ適用等を想定しております。 セキュリティ監視はファイアウォールのログ解析レポートという認識で構いません。	2月3日

【ご意見と回答】

件名：情報系センタハード構築及び保守業務

No	該当頁		該当する箇所の章と項番		調達仕様書の記載内容	質問事項	回　答	回答日
	該当物	ページ	項番					
37	調達仕様書本文	29	10	4	4　保守作業 （1）基本的な保守作業 システム稼動報告を月次（毎月第3月曜日を予定）で行うこと。セキュリティの監視結果を報告すること。報告書の集計期間は前月の1日から末日までとし、翌月10日までに事前に報告書をメールにて送付すること。	月次報告を行うため、ログ等の採取が必要になります。ログの採取や障害発生時の対応をスムーズに行うため、外部拠点からインターネット回線を用いてリモート保守を実施することは可能でしょうか。	可能ですがインターネット回線等も見積もりに含めていただきます。	2月3日
38	調達仕様書本文	30	10	4	表10-1　納品機器に関する保守要件 項番4 業務停止につながるシステムの障害発生時はおおむね3時間以内に対策を完了し、アプリケーションが稼働するようにする。	17:30 ～ 22:00に障害が発生した場合、翌営業日の9:00から3時間以内に対策を完了する、という認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。	2月12日
39	調達仕様書本文	31	10	4	(2)セキュリティ機能及びセキュリティ関連ファイルの適用業務 ウィルス定義ファイルは日次、情報系端末の更新プログラムは週次で実施し、Windowsドメイン認証サーバの更新プログラムは月次で実施すること。	左記は「Windowsドメイン認証サーバ」ではなく、受託者が導入するWindowsサーバ全てという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。修正いたします。	2月12日
40	調達仕様書本文	31	10	4	4　保守作業 （2）セキュリティ機能及びセキュリティ関連ファイルの適用業務 受託事業者は主体的にセキュリティ機能が正常に動作していることを確認し、シグネチャ・更新プログラム・ウィルス定義ファイルのマネージャサーバへの適用状況を確認すること。	左記を主体的に確認するため、外部拠点からインターネット回線を用いてリモート保守を実施することは可能でしょうか。	可能ですがインターネット回線等も見積もりに含めていただきます。	2月3日
41	調達仕様書本文	31	10	4	4　保守作業 （2）セキュリティ機能及びセキュリティ関連ファイルの適用業務 ウィルス定義ファイルは日次、情報系端末の更新プログラムは週次で実施し、Windows ドメイン認証サーバの更新プログラムは月次で実施すること。	週次で実施する情報系端末の更新プログラムとは、どのようなものを想定していますでしょうか。	Windows Server Update Servicesのパッチを想定しています。	2月3日
42	調達仕様書本文	31	10	4	4　保守作業 （2）セキュリティ機能及びセキュリティ関連ファイルの適用業務 ウィルス定義ファイルは日次、情報系端末の更新プログラムは週次で実施し、Windows ドメイン認証サーバの更新プログラムは月次で実施すること。	調達仕様書「表9-7 運用事業者が行う主な運用業務」ではセキュリティ管理業務として、OSのパッチ適用やウイルス定義ファイルの配信などの記載があります。また、「別紙2 調達区分」の3.役務調達区分では受託事業者が主作業者となっております。左記の業務はどちらの事業者が実施する想定でしょうか。	別紙2の通り、受託事業者が主体となって実施してください。 表9-7を修正いたします。	2月3日

【ご意見と回答】

件名：情報系センタハード構築及び保守業務

No	該当頁		該当する箇所の章と項番		調達仕様書の記載内容	質問事項	回　答	回答日
	該当物	ページ	項番					
43	調達仕様書本文	31	10	4	4　保守作業 （2）セキュリティ機能及びセキュリティ関連ファイルの適用業務 ウィルス定義ファイルは日次、情報系端末の更新プログラムは週次で実施し、Windows ドメイン認証サーバの更新プログラムは月次で実施すること。	情報系端末への更新プログラムはWSUSにて配布する認識でよろしいでしょうか。また、情報系端末の基本OSは全てWindows10 LTSCという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。	2月3日
44	調達仕様書本文	31	10	4	4　保守作業 （2）セキュリティ機能及びセキュリティ関連ファイルの適用業務 ウィルス定義ファイルは日次、情報系端末の更新プログラムは週次で実施し、Windows ドメイン認証サーバの更新プログラムは月次で実施すること。	「別紙5 ソフトウェア要件」において稼働監視端末の基本ソフトウェア（OS）がWindows10 Proとなっておりますが、こちらの更新プログラムはWSUSにて配布する認識でよろしいでしょうか。また、機能更新プログラム（FU）の適用はどのように実施する想定でしょうか。	Windows10 LTSBに変更いたします。	2月3日
45	調達仕様書本文	31	10	4	4　保守作業 （2）セキュリティ機能及びセキュリティ関連ファイルの適用業務 ウィルス定義ファイルは日次、情報系端末の更新プログラムは週次で実施し、Windows ドメイン認証サーバの更新プログラムは月次で実施すること。	ログ管理サーバ兼ソフトウェア配布サーバ、WSUSサーバの更新プログラムの適用も月次で実施する認識で宜しいでしょうか。	ご認識の通りです。 記載内容修正いたします。	2月3日
46	調達仕様書本文	31	10	4	4　保守作業 （2）セキュリティ機能及びセキュリティ関連ファイルの適用業務 更新プログラムについては、事前に機構の情報系ネットワークと同様環境にて検証作業を行い、適用対象の更新プログラムに問題がないことを確認すること。	検証環境は貴機構にてご用意頂ける認識でよろしいでしょうか。若しくは、受託事業者にて用意する必要がありますでしょうか。	検証環境は機構にて用意するため、受託事業者で用意する必要はございません。	2月3日
47	調達仕様書本文	31	10	4	表10-2 業務系ネットワーク提供データ一覧	この表に記載のデータは現在提供しているデータであると推察しました。 この場合、参考として各データの現在の提供サイクル（日次、毎週水曜など）を仕様書に記載いただけますでしょうか。	毎週水曜日の午前中に提供していただく想定です。 調達仕様書に記載いたします。	2月3日
48	調達仕様書本文	31	10	4	(2)セキュリティ機能及びセキュリティ関連ファイルの適用業務 ウィルス定義ファイルは日次、情報系端末の更新プログラムは週次で実施し、Windowsドメイン認証サーバの更新プログラムは月次で実施すること。	配信作業は休日に実施する場合もあるでしょうか。	現行では休日に実施しております。 Windows sarver 2016の配信は業務系センタハード更改後から自動的に配信できるような設計をお願いします。	2月12日

【ご意見と回答】

件名：情報系センタハード構築及び保守業務

No	該当頁		該当する箇所の章と項番		調達仕様書の記載内容	質問事項	回　答	回答日
	該当物	ページ	項番					
49	調達仕様書本文	31	10	4	表10-2　業務系ネットワーク提供データ一覧　項番1 以下のOSに対応する必要な更新プログラムすべてを提供すること。 ・Windows 10	Windows 10 LTSBという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。	2月12日
50	調達仕様書本文	31	10	4	4　保守作業 （2）セキュリティ機能及びセキュリティ関連ファイルの適用業務 表10-2 業務系ネットワーク 提供データ一覧 Windows更新プログラム	Windows server 2008、Windows server 2008 R2は2020年1月14日にサポートが終了しております。提供データの対象から除外しても宜しいでしょうか。	対象から削除いたします。	2月3日
51	調達仕様書本文	31	10	4	以下のOSに対応する必要な更新プログラムすべてを提供すること。 Windows8.1 Windows10 Windows Server 2008、2012 Windows Server 2008R2、2012R2	記載のWindows更新プログラムは現行のサーバ・OSのバージョンを示していると思われるが、提供すべきWindows更新プログラムのバージョンを教えて頂きたい。	Windows Server 2008 Windows Server 2008R2 は削除いたします。 上記以外のOSに対して必要な更新プログラムをすべて提供いただきます。	2月3日
52	調達仕様書本文	32	10	4	4　保守作業 （2）セキュリティ機能及びセキュリティ関連ファイルの適用業務 表10-2 業務系ネットワーク 提供データ一覧 文書作成アプリケーション	Microsoft Officeのバージョンを教えて頂けますでしょうか。	Microsoft Office 2016となっております。	2月3日
53	調達仕様書本文	32	10	4	（4）ソフトウェア保守要件 リモート監視はサーバ上で稼働するアプリケーションやサービスを対象とし、障害発生時に障害部位を特定できる	アプリケーションやサービスを対象とは、どのような監視を想定されておりますでしょうか。	現行ではアプリケーションの稼動状況をJP1/IM2を使用して監視しております。	2月12日
54	調達仕様書本文	33	10	4	4　保守作業 （5）その他のシステム保障要件 表10-4 その他のシステム保障要件 項番2 恒久対応の実施 受託事業者は納品したハードウェア・ソフトウェアに不具合が発生したことを通知された日から原則的に 3 日以内に、機構と対応方針等を打ち合わせて、その結果に基づく必要な対応（恒久的な是正処置）を定められた期間内で行うこと。	左記の3日以内というのは、3営業日以内という認識でよろしいでしょうか。また、「定められた期間内」の期について、定量的に示す記述が調達仕様書内にございませんが、受注後に貴機構と協議のうえ決定するという認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。	2月3日
55	調達仕様書本文	33	10	4	4　保守作業 （6 ）定期点検 受託事業者は、定期点検対象機器について、毎年2回以上の定期点検を行うこと。（機器環境の点検、稼動状況の点検等）対象機器は、本調達で導入した機器とする。	定期点検はメーカーのハードウェア点検も含むという認識でよろしいでしょうか。また、定期点検は貴機構のシステム稼働時間外、若しくは業務時間外に実施する認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。	2月3日

【ご意見と回答】

件名：情報系センタハード構築及び保守業務

No	該当頁		該当する箇所の章と項番		調達仕様書の記載内容	質問事項	回　答	回答日
	該当物	ページ	項番					
56	調達仕様書本文	37	11	3	(2)主要担当者 プロジェクトマネージャー（責任者及び副責任者)の専任	プロジェクトマネージャー（責任者及び副責任者)を専任とした場合、管理職相当の人員を複数名、専任で確保するため見積の高騰に繋がる可能性があります。 そのため、兼任も可とされたほうがよろしいかと考えます。	兼任も可といたします。	2月12日
57	調達仕様書本文	39	11	5	(2)機器導入作業スケジュール なお下記スケジュールに示す通り、導入は複数回に分けて実施される。	スケジュールの記載がないように見受けられるため、貴機構が想定されているスケジュール案をご提示願います。 なお、弊社は本作業に必要な期間として業者決定後6ヶ月を見込んでいます。	スケジュールについて調達仕様書に詳しく記載いたします。なお、業者決定が4/24で稼動は9/23、移行期間は9/19～22で行う想定でおります。	2月12日
58	調達仕様書本文	47	13			意見招請時点での資料閲覧は可能でしょうか？	調達仕様書で示している期間での開催といたします。	2月3日
59	調達仕様書本文	49	14	1	(4)契約後にシステム更改、業務の見直し、作業手順の変更、サービスレベルの評価項目や要求水準等について見直しが生じることがある。この場合であっても、本調達おける要件の本質に大幅な変更が生じない限り、契約条件の変更や新たな費用負担を求めることなく本契約の範囲内として必要な要件を実現すること。	「大幅な変更」の定義が不明瞭なため、適切に見積をすることが困難です。 そのため、大幅な変更であるか否かは双方の協議によって決定すること、とされたほうがよろしいかと考えます。	例えば、拠点が分離する。移動する。調達仕様書以外のシステムが統合される。などが挙げられます。 「大幅な変更であるか否かは機構との事前の協議によって決定する。」を追記いたします。	2月12日
60	別紙2	5	3	116	障害一時切り分け （機構業務時間外）は受託事業者を主作業者とする。	機構業務時間外とは何時から何時を示しているのでしょうか。	機構営業日の7:00～9:00と17:30～22:00を示しています。	2月3日
61	別紙4	2	2	(1)	ラックの空きスペースの16Uにすべて収めること。	更改対象のサーバをクラウド化しても問題ないでしょうか。	クラウド化の提案をしてもよろしいですがセキュリティ等の問題をクリアしなければならないと考えます。	2月3日
62	別紙4	2	2	(1)	ラックの空きスペースの16Uにすべて収めること。	更改対象のサーバを仮想化し、集約しても問題ないでしょうか。	ラックの空きスペースがないので仮想化可能であればよいと考えます。	2月3日
63	別紙4	5	3	(5)-3	■情報系基幹スイッチ コンソール端末などで再設定することなく、OS、ユーザアカウント、コンフィグのバックアップ/リストアをSDカードの挿入、抜去のみで行う機能を有すること。	調達仕様書本文p.24「表9-4 バックアップ・リストア要件」に情報系ネットワーク機器はバックアップ要件として「CDまたはDVD媒体へ取得し、保管する。」、リストア要件として「ネットワーク機器標準機能を使用する。」との記載があるため、本要件の削除をお願いいたします。	バックアップ・リストアが、導入機器にて確実に実施できるのであれば媒体については問いません。	2月12日

【ご意見と回答】

件名：情報系センタハード構築及び保守業務

No	該当頁		該当する箇所の章と項番		調達仕様書の記載内容	質問事項	回　答	回答日
	該当物	ページ	項番					
64	別紙4	5	3	(5)-3	■情報系基幹スイッチ sFlowをサポートしていること	これに類する機能を有した機器で本調達の要件を満たせるのであれば、他の機種を提案させて頂ければと存じます。「sFlowまたはNetFlowをサポートしていること」に記載の修正をお願いいたします。	「sFlowまたはNetFlowをサポートしていること」と修正いたします。	2月12日
65	別紙4	5	3	(5)-3	■情報系基幹スイッチ メインメモリはECC機能を有すること	本要件は必須でしょうか。ECCメモリはエラーチェック処理の関係上、処理速度が遅くなり通信品質に影響が出るかと存じます。特段の理由がないのであれば本要件を削除をお願いいたします。	現行機器はECC機能を有しており、要件削除はいたしません。	2月12日
66	別紙4	5	3	(5)-3	■情報系基幹スイッチ Link Aggregation機能において、異なる速度の物理回線をアグリゲートできること	1000BASE-T×48ポート以上、1000BASE-SX×4ポート以上というインタフェース要件がございますため、同じ転送速度の物理回線でリンクアグリゲーションを構成するに十分なポート数を確保できると考えられます。特段の理由がないのであれば本要件の削除をお願いいたします。	現行機器と同要件となりますので、要件削除はいたしません。	2月12日
67	別紙4	5	3	(5)-3	■情報系基幹スイッチ MACアドレステーブルのエントリ数が106,496以上であること。	エントリ数は必須要件でしょうか。調達仕様書本文p.6「表3-2 導入機能要件」に、「既存の情報系ネットワークよりサービスレベルが低下することの無いように、ネットワークを構成すること。」とあります。上記の要件を満たすために具体的なエントリ数が必須でないのであれば、本要件の削除もしくは「MACアドレステーブルのエントリ数が60,000以上であること」をお願いいたします。	「MACアドレステーブルのエントリ数が60,000以上であること」と修正いたします。	2月12日
68	別紙4	5	3	(5)-3	■情報系基幹スイッチ PVST+ をサポートしていること。	PVST+はシスコシステムズ社独自の規格であるため「RSTP(IEEE 802.1w)／MSTP(IEEE 802.1s)をサポートしていること」に記載の修正をお願いいたします。	「PVST+または、RSTP(IEEE 802.1w)／MSTP(IEEE 802.1s)をサポートしていること」と修正いたします。	2月12日
69	別紙4	5	3	(6)-3	■情報系フロア集約用スイッチ スケジュールに従い、ポート毎に電力供給をコントロールし消費電力を低減する機能をサポートしていること	スイッチのポートから電力を供給するPoE機能の要件は必須でしょうか？スイッチから電源を取る機器がないのであれば、本要件の削除をお願いいたします。	現行機器はPoE機能を有しており、要件削除はいたしません。	2月12日
70	別紙4	5	3	(6)-3	■情報系フロア集約用スイッチ コンフィグのバックアップ/リストアをSDカードを挿すSDカードを挿すまたはコマンドで実施できること	「コンフィグのバックアップ/リストアをSDカードを挿すまたはコマンドで実施できること」に修正をお願いいたします。	ご指摘の通り修正いたします。	2月12日
71	別紙4	6	3	(7)-3	■情報系フロアスイッチ ftp をサポートしていること。	情報系基幹スイッチおよび、情報系フロア集約スイッチでは「ftpまたはtftpをサポートしていること」となっております。情報系フロアスイッチについても、特段の理由がないのであれば「ftpまたはtftp をサポートしていること」に記載の修正をお願いいたします。	修正いたします。	2月12日
72	別紙4	6	3	(7)-3	■情報系フロアスイッチ ファンレスであること。	本要件は必須でしょうか。ファンが搭載されていない機器では、機器温度が上昇して故障につながる恐れがあります。特段の理由がないのであれば本要件を削除をお願いいたします。	現行機器ではファンレスであるため問題ないと想定しており、要件削除いたしません。	2月12日
73	別紙4	6	3	(7)-3	■情報系フロアスイッチ スケジュールに従い、ポート毎に電力供給をコントロールし消費電力を低減する機能をサポートしていること	スイッチのポートから電力を供給するPoE機能の要件は必須でしょうか？スイッチから電源を取る機器がないのであれば、本要件の削除をお願いいたします。	No.69を参照ください。	2月12日

【ご意見と回答】

件名：情報系センタハード構築及び保守業務

No	該当頁		該当する箇所の章と項番		調達仕様書の記載内容	質問事項	回　答	回答日
	該当物	ページ	項番					
74	別紙4	6	3	(7)-3	■情報系フロアスイッチ コンフィグのバックアップ/リストア/ログの保存をSDカードを挿すだけで実施できること。また、保存するためのSDカードを用意すること。	調達仕様書本文p.24「表9-4 バックアップ・リストア要件」に情報系ネットワーク機器はバックアップ要件として「CDまたはDVD媒体へ取得し、保管する。」、リストア要件として「ネットワーク機器標準機能を使用する。」との記載があるため、本要件の削除をお願いいたします。	No.63を参照ください。	2月12日
75	別紙4	6	3	(7)-3	■情報系フロアスイッチ 高速な(数秒以内)切り替わりが可能な冗長化機能を有すること	調達仕様書本文p.9「第5　信頼性等要件」-1-(1)①「ハードウェア機器について」に「冗長化（クラスタリング）構成をとらず、シングル構成とする。」との記載があります。装置は冗長化しない想定のため、本要件の削除をお願いいたします。	現行と同様なので削除いたしません。	2月12日
76	別紙4	6	3	(8)-7	■情報系ファイアウォール 可用性(HA) ・アクティブ/パッシブの構成に対応していること ・プライマリユニットのHA設定を編集すると、すべての変更がクラスタ内の他のユニットに同期されること	調達仕様書本文p.9「第5　信頼性等要件」-1-(1)①「ハードウェア機器について」に「冗長化（クラスタリング）構成をとらず、シングル構成とする。」との記載があります。装置は冗長化しない想定のため、本要件の削除をお願いいたします。	現行と同様なので削除いたしません。	2月12日
77	別紙4	6	8	1	情報系ファイアウォール － 性能	性能要件につきまして、全ての機能を有効化した場合のスループット要件としていただけますでしょうか。	全ての機能を有効化した場合ではなく、個々の機能として性能要件は最低限必要なものを記載しております。	2月12日
78	別紙4	6	8	2	情報系ファイアウォール － インタフェース	具体的に必要なインタフェース数をご教示頂くことは可能でしょうか。例として、10G SFP+が12以上ある場合、1G SFPインタフェースがない製品もご提案可能でしょうか。	必要なインタフェース数は記載の通りです。 多い分には問題ございません。	2月12日
79	別紙4	6	8	3	情報系ファイアウォール － VPN	ARIA暗号をサポートしていること、という要件がございますが、使用予定がない場合、要件から削除いただくことは可能でしょうか。	現行と同様なので削除いたしません。	2月12日
80	別紙4	6	8	4	情報系ファイアウォール － IPsec	「PPTP、L2TP に対応していること」という要件がございますが、IPsecまたはSSLの暗号化方式をベースに、同一レベルのセキュリティが担保可能なVPN通信が可能な場合、緩和頂くことは可能でしょうか。 「または同一レベルのセキュリティが担保可能なVPN通信の接続方式に対応していること。」などの文言を追記していただけますでしょうか。	「または同一レベルのセキュリティが担保可能なVPN通信の接続方式に対応していること。」を追記いたします。	2月12日
81	別紙4	6	8	5	情報系ファイアウォール － 動作モード	同一機能が提供できる場合、動作モード、及びその名称が異なっていても問題ございませんでしょうか。 「または同一機能でも可」などの文言を追記していただけますでしょうか。	「または同一機能でも可」を追記いたします。	2月12日
82	別紙4	6	8	6	情報系ファイアウォール － IPアドレス	DNS、NTPなど、IPアドレスとは関連しない要件について、削除いただくことは可能でしょうか。	現行と同様なので削除いたしません。	2月12日

【ご意見と回答】

件名：情報系センタハード構築及び保守業務

No	該当頁		該当する箇所の章と項番		調達仕様書の記載内容	質問事項	回　答	回答日
	該当物	ページ	項番					
83	別紙4	7	8	10	情報系ファイアウォール － ファイアウォール	「ASIC を実装することにより高速処理を実現する構造となっていること」という要件がございますが、ASIC以外のプロセッサで同様の高速処理を実現する構造でも問題ございませんでしょうか。 「またはASIC以外のプロセッサで同様の高速処理を実現する構造となっていること」などの文言を追記していただけますでしょうか。	「またはASIC以外のプロセッサで同様の高速処理を実現する構造となっていること」を追記いたします。	2月12日
84	別紙4	7	8	10	情報系ファイアウォール － ファイアウォール	「プロキシーベースのアンチウィルスでプロトコルはHTTP/HTTPS,STMP/SMTPS,POP3/POP3S, IMAP/IMAPS, MAPI,FTP/SFTP, ICQ, YM, NNTP をサポートしていること」「フローベースのアンチウィルスでプロトコルはHTTP/HTTPS, SMTP/SMTPS, POP3/POP3S,IMAP/IMAPS, MAPI,FTP/SFTP, SMB, ICQ, YM, NNTP をサポートしていること」 という要件がございますが、一般的に使用される、「HTTP/HTTPS,STMP/SMTPS,POP3/POP3S, IMAP/IMAPS,FTP/SFTP, SMBをサポートしていること」との要件に修正していただけますでしょうか。	現行と同様なので修正いたしません。	2月12日
85	別紙4	7	8	10	情報系ファイアウォール － ファイアウォール	アンチウイルス機能において、フローベース、プロキシベースの二つの要件がございますが、どちらかが使用可能であれば要件として問題ございませんでしょうか。問題なければ「フローベース、またはプロキシベース」に文言を変更していただけますでしょうか。	両方の要件が必要であるため変更いたしません。	2月12日
86	別紙4	7	8	10	情報系ファイアウォール － ファイアウォール	セキュリティ機能としてファイアウォール機能、VPN 機能に加え、不正侵入検知/防御機能、アンチスパム機能、アンチウイルス機能、アプリケーション制御機能、Web フィルタリング機能の利用が可能であること、という要件がございますが、全ての機能を有効化される予定でしょうか。 必要ではない機能がございましたらご教示いただけますでしょうか。	現行機能同様にするためクライアントレピュテーション機能を追加いたします。 No.11も併せて参照ください。	2月12日
87	別紙4	7	8	14	情報系ファイアウォール － バーチャリゼーション	バーチャルドメイン(VDOM)は10 以上に対応していること、と要件にございますが、VDOMは特定ベンダーの機種固有の機能でありますため、「筐体内に10 以上の仮想システムファイアウォールの作成が可能であること」などの文言に変更していただけますでしょうか。	「筐体内に10 以上の仮想システムファイアウォールの作成が可能であること」と追記いたします。	2月12日
88	別紙4	7	8	15	情報系ファイアウォール － ルーティング	「Dynamic routing プロトコルはRIPv1 とv2, OSPF v2 とv3, ISIS, BGP4 に対応していること」という要件がございますが、一般的に使用される主要プロトコルでないネットワークプロトコルが含まれますため、「Dynamic routing プロトコルはRIPv1 とv2, OSPF, BGP4 に対応していること」という文言に変更していただけますでしょうか。	現行と同様なので削除いたしません。	2月12日
89	別紙4	7	8	15	情報系ファイアウォール － ルーティング	「Static 及び policy routing に対応していること」とありますが、policy routing方法について詳細な要件がある場合、ご教示いただけますでしょうか。	現地調査、資料閲覧にてご確認願います。	2月12日

【ご意見と回答】

件名：情報系センタハード構築及び保守業務

No	該当頁		該当する箇所の章と項番		調達仕様書の記載内容	質問事項	回　答	回答日
	該当物	ページ	項番					
90	別紙4	7	8	16	情報系ファイアウォール － IPv6	「IPv6 明示的プロキシに対応していること」とございますが、今回プロキシサーバーの要件がないため、削除いただくことは可能でしょうか。	現行と同様なので削除いたしません。	2月12日
91	別紙4	7	9		ファイアウォールログ管理装置	・ファイアウォールログ管理装置がなくとも、筐体内でログやレポートを収集・生成・保管し、 またファイアウォールの性能に影響なく動作可能なベンダーが複数ございます。 ログ管理装置を別筐体として必要とされる背景がございましたらご教示いただけますでしょうか。 また、ログ管理装置を別筐体とする要件が必須でないのであれば、「ただしファイアウォール性能の劣化がなく、筐体内でログやレポートの管理が可能であれば調達不要」などとするよう要件の緩和と追記をお願いできますでしょうか。	信頼性、故障率の高さより別筐体にしております。	2月12日
92	別紙5	4			表5　稼働監視端末　ソフトウェア詳細 1．基本ソフトウェア（OS） Winodws10 Pro	情報系端末の「Windows10 LTSB」に変更することは可能でしょうか。	Windows10 LTSBに変更いたします。	2月3日
93	別紙8	1	－	－	基幹スイッチ	「情報系基幹スイッチ」に修正をお願いいたします。	修正いたします。	2月12日
94	別紙8	1	－	－	情報系ファイアウォール ファイアウォール用ログ管理装置	「別紙7」では情報系ファイアウォール、およびファイアウォール用ログ管理装置もUPSから電源を供給すると記載があります。上記の機器にも「UPS接続」の追記を願います。	修正いたします。	2月12日
95	別紙8	1			基幹スイッチ（電源冗長化）	「別紙7」では情報系基幹スイッチは電源冗長化を実施しないとあります。「別紙8」の電源冗長化の記載を削除願います。	修正いたします。	2月12日
96	別紙8	1	－	－	光ファイバーケーブル 対象区間： 情報系フロア集約用スイッチ～光成端箱、および情報系フロアスイッチ～光成端箱	更新対象機器と更新対象外機器を接続するケーブルは、本調達の範囲外の認識でよろしいでしょうか？もし本調達の範囲となる場合、現行資産の流用は可能でしょうか？ 現行の光ファイバーケーブルのコネクタ／モードについてご教示願います。	光ファイバーケーブルは調達範囲外です。現行資産の流用可能といたします。 SFPは受託事業者で調達願います。 コネクタ/モードは現地調査にてご確認ください。	2月12日